



令和5年度福島県風評・風化対策主要事業スケジュール

※本スケジュール変動する場合があります。
※緑ラインの事業は通年で切れ目無く取り組むものです。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
県産品の 販路回復・ 開拓	おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン					
	全国新酒鑑評会結果発表		産地市場朝市の開催支援（6～12月）		マッチング商談会 産地視察ツアー（2回目） 台湾における県産農産物の魅力発信	
	Jヴィレッジにおけるプロスポーツチーム等への県産農林水産物等の提供（5月～）		ブライトCM発表会		市場トップセールス ふくしまプライドフェア 産地視察ツアー（1回目）	
	ふくしま応援企業社員食堂への県産水産物の提供（4月～）					
	海外における県産農産物販売拡大のためのプロモーション（8～2月）					
	オンラインストア（楽天、Amazon、Yahoo!）による県産品の販売促進					
GAP産地情報・HACCP情報公開 / 食品放射性物質モニタリング結果公表 / 第三者認証水産工コラベル等取得支援						
日本橋ふくしま館MIDETTEでのPRイベント、企業マルシェや各種イベントでの外販						
首都圏量販店等への県産魚情報発信コーナーの設置						
観光誘客	相双地域魅力体感モニターツアー（1回目）		相双地域魅力体感モニターツアー（2回目）		相双地域魅力体感モニターツアー（3回目）	
	相双地域魅力体感モニターツアー（4回目）		相双地域魅力体感モニターツアー（5回目）		相双地域魅力体感モニターツアー（6回目）	
	豪州スキー旅行博出展		リカちゃんとのコラボ事業（～11月）		フットバスモニターツアー（1回目）	
	県内自然の家を活用したアクティビティイベント（年6回）		只見線を活用した学習旅行（～12月）		ウルトラふくしまの開催（～11月）	
	只見線列車内でのおもてなし（～2月）		只見線周遊ツアー、パークアンドライドバス（～2月）		福島空港ウルトラDAY	
	只見線周遊ツアー、パークアンドライドバス（～2月）		交流サイクリングツアー		自然公園デジタルスタンプラリー（～10月）	
只見線 企画列車の運行（～2月）		企画列車の運行（～11月）、只見線フォトコンテスト①（～8月）		ウルトラマン空港フェスタ		
ふくしま浜通りブルー・ツーリズム推進		福島空港就航先AGT招請（1回目）		リカちゃんフェスティバル（福島空港）		
福島空港 空の日フェスティバル		海外現地窓口からの観光情報発信		福島空港 空の日フェスティバル		
ホープツーリズム推進 / エクストリームツーリズムブランド周知拡大 /アフターコロナに向けたコンテンツ磨き上げ・情報発信 / 県内教育旅行に対する支援						
情報発信	あづま球場への野球・ソフトボール国際大会の誘致活動		ふくしまフェスタ1回目		あづま球場での他県等とのソフトボール交流事業	
	常盤橋情報発信（マルシェ）1・2回目		常盤橋情報発信（マルシェ）3・4回目		ふくしまフェスタ2回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）5・6回目		常盤橋情報発信（マルシェ）7・8回目		常盤橋情報発信（マルシェ）9・10回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）11・12回目		常盤橋情報発信（マルシェ）13・14回目		常盤橋情報発信（マルシェ）15・16回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）17・18回目		常盤橋情報発信（マルシェ）19・20回目		常盤橋情報発信（マルシェ）21・22回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）23・24回目		常盤橋情報発信（マルシェ）25・26回目		常盤橋情報発信（マルシェ）27・28回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）29・30回目		常盤橋情報発信（マルシェ）31・32回目		常盤橋情報発信（マルシェ）33・34回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）35・36回目		常盤橋情報発信（マルシェ）37・38回目		常盤橋情報発信（マルシェ）39・40回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）41・42回目		常盤橋情報発信（マルシェ）43・44回目		常盤橋情報発信（マルシェ）45・46回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）47・48回目		常盤橋情報発信（マルシェ）49・50回目		常盤橋情報発信（マルシェ）51・52回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）53・54回目		常盤橋情報発信（マルシェ）55・56回目		常盤橋情報発信（マルシェ）57・58回目	
	常盤橋情報発信（マルシェ）59・60回目		常盤橋情報発信（マルシェ）61・62回目		常盤橋情報発信（マルシェ）63・64回目	
外国語版復興情報ポータルサイトによる情報発信（夏頃～）						
駐日外交団福島県視察ツアー						
ジャーナリストスクール開催						
首都圏等消費者交流事業 首都圏・関西圏消費者オンラインツアー・リアルツアー						
次世代へつなぐ震災伝承事業						
常盤橋情報発信（巨大あかへこの設置、県産花きを使用した花壇の設置）						
デジタル広報素材を戦略的に活用した情報発信（Google、Youtube、YAHOO!、各種SNS）						
震災学習・高校生語り部の人材育成・県内外及び海外の高校生等との交流						
ふくしまの漁業の魅力体感・発信（ススメ、水産、福島産。キャンペーン）						
包括連携協定締結企業等と連携した情報発信						
除去土壌等の輸送や貯蔵等に係る状況確認結果の公表						
ふくしまぐらし相談センター（東京）の運営 / 移住・定住の推進						
福島空港におけるチャーター便空港ウェルカム、バックヤードツアー等による賑わいづくり・情報発信						
国内外へのフェイスブック、インスタグラム、YouTube、Twitter等のSNSを活用した情報発信						
在外県人会・在外公館と連携した情報発信						



令和5年度福島県風評・風化対策主要事業スケジュール

※本スケジュール変動する場合があります。
※緑ラインの事業は通年で切れ目無く取り組むものです。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
--	-----	-----	-----	----	----	----

県産品の 販路回復 ・開拓	おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン		首都圏での物産展の開催（12月）		おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン	
	飲食店・量販店販促プロモーション（ニューヨーク・カリフォルニア）					
	チャレンジふくしまフォーラム（年2回予定）		お魚フェスティバルin相馬、いわき（12月）			
	海外における県産農産物販売拡大のためのプロモーション				香港における県産農産物の魅力発信	
	ふくしまプライドフェア、福、笑いフェア		産地視察ツアー（4回目）		ふくしまプライドフェア	
	産地視察ツアー（3回目）				産地視察ツアー（5回目）	
	オンラインストア（楽天、Amazon、Yahoo!）による県産品の販売促進					
GAP産地情報・HACCP情報公開 / 食品放射性物質モニタリング結果公表 / 第三者認証水産工コラベル等取得支援						
日本橋ふくしま館MIDETTEでのPRイベント、企業マルシェや各種イベントでの外販						
首都圏量販店等への県産魚情報発信コーナーの設置						

観光誘客	フットバスモニターツアー（2回目）	フットバスモニターツアー（3回目）				
	文化財利活用強化月間（仮）				米旅行博出展	
	相双地域魅力体感モニターツアー（6回目）	相双地域魅力体感モニターツアー（7回目）	相双地域魅力体感モニターツアー（8回目）	相双地域魅力体感モニターツアー（9回目）	相双地域魅力体感モニターツアー（10回目）	
	中国・香港・韓国・台湾向けファムツアー（AGT、インフルエンサー）					
	只見線全線運転再開1周年記念イベント（秋予定）、只見線フォトコンテスト②（～12月）			クリスマスイベント（福島空港）		声楽アンサンブルコンテスト全国大会
	只見線とタイアップしたトレイルツアー	福島空港就航先AGT招請（2回目）				
	海外現地窓口からの観光情報発信					
ホープツーリズム推進 / エクストリームツーリズムブランド周知拡大 / アフターコロナに向けたコンテンツ磨き上げ・情報発信 / 県内教育旅行に対する支援						

情報発信	ふくしまフェスタ4回目	ふくしまフェスタ5回目 在外福島県人会サミット	ふくしまフェスタ6回目	ふくしまフェスタ7回目	ふくしまフェスタ8回目	ふくしま復興を考える県民シンポジウム
	ロボット・航空宇宙フェスタふくしま					
	首都圏等消費者交流事業 首都圏・関西圏消費者オンラインツアー・リアルツアー					
	次世代へつなぐ震災伝承事業					
	デジタル広報素材を戦略的に活用した情報発信（Google、Youtube、YAHOO!、各種SNS）					
	震災学習・高校生語り部の人材育成・県内外及び海外の高校生等との交流					
	ふくしまの漁業の魅力体感・発信（ススメ、水産、福島産。キャンペーン）					
	包括連携協定締結企業等と連携した情報発信					
	除去土壌等の輸送や貯蔵等に係る状況確認結果の公表					
	ふくしまぐらし相談センター（東京）の運営 / 移住・定住の推進					
	福島空港におけるチャーター便空港ウエルカム、バックヤードツアー等による賑わいづくり・情報発信					
	国内外へのフェイスブック、インスタグラム、YouTube、Twitter等のSNSを活用した情報発信					
在外県人会・在外公館と連携した情報発信						